



2019年2号(通巻33号)

昭和シェル社友会四日市支部

支部ホームページ

<http://www4.cty-net.ne.jp/~y-shayki/index.html>

2019年度 支部総会・新春懇親会

😊 大きく広がる談笑の輪 😊😊

開催日時 : 2月2日(土) 総会…午前11時～
懇親会…午後0時30分～
会 場 : 昭四石 塩浜クラブ 2階ホール

《総会》

・出席者 : 支部会員 58名
支部の総会・懇親会が、四日市製油所の塩浜クラブで開催されました。今年は、例年になく暖かく参加者の出足が早かったようです。
総会は、溝川支部長の昭和シェル石油と出光興産の統合の決定、社友会の現体制の継続について、また、全国大会のPRを含めた挨拶で始まり、続いて、今年度の長寿慶祝式(対象者:米寿3名、喜寿17名)で、ご出席の喜寿7名の方々に支部長から慶祝金が手渡されました。その後は議題に入り、昨年度の経過・会計報告等と、本年度の活動計画、予算等について各担当幹事から説明し、若干の質疑応答の後、無事に終了しました。

《懇親会》

・出席者 : 支部会員 58名
・来 賓 : 昭和四日市石油(株) 4名
若本取締役四日市製油所長、大久保取締役、堀執行役員、兵藤工務部長
冒頭、若本製油所長から製油所の地震対策、棧橋の新設等の現況と、新たな事務所の建設に関するお話をいただきました。その後、皆が待ち望んだ宴が、喜寿を迎えられた吉良昭二さんの乾杯の音頭で始まりました。久しぶりにお会いした方々が、盃を片手に旧交を温められ、初めて参加された方や、ご来賓の方々も一緒になって談笑の輪も広がり、大いに盛り上がっていききました。
しかし、楽しい時もあつという間に過ぎ去って、最後はお互いの健康と再会を願いつつ、押川信之さんの中締めでお開きとなりました。

会 員 の 動 き (敬称略)

◎支部会員数 318名 (4月1日現在)

◎新入会者

矢田 貞信 (1月)
菊島 容子 (3月)

◎お悔やみ … 1月以降ありません



上を向いて元気にポーズ

2019年度緊急連絡者会議開催

開催日 : 2019年3月14日(木) 午前11時～
場 所 : 塩浜クラブ 2階和室

2019年度の緊急連絡者会議を開催し(出席16名、欠席2名)、席上メンバーの補充をしました。この補充は、富山実さんが昨年度中に亡くなられて欠員となっていたもので、新任として豊田昭夫さんをお願いしました。
その後、担当区分の変更確認と連絡要領等について協議しました。担当会員数の平準化等で、担当が一部変更されたことから、今までの連絡員と違う連絡員からの連絡となることがあります。

★ 2019年度緊急連絡者 18名(敬称略)

- ・留任 : 伊藤憲人、今村茂、今村高明、尾崎誠、加藤秀仁、川村雄次、佐合香、杉野清和、寺本光宏、伴野誠治、安田洋一、山際文男、支部長以下全幹事(溝川紳一、橋本久雄、市川義行、藤波耕造、谷崎雅敏)
- ・新任 : 豊田 昭夫
- ・電話連絡で不在の場合は、3回程度の掛け直しとし、通話拒否設定等で連絡不能の場合を除きます。
- ・留守番電話の場合は、4コール程度で留守番電話応答に切り替わるように設定ください。
- ・e-mail 登録された方には、e-mailで連絡し、電話連絡は行いません。

“募集”「四日市港夜景クルーズ・ガイド」

四日市市から昭和四日市石油(株)に「夜景クルーズガイド」の選任について要請が来しました。ガイドは、クルーズ参加者に四日市やコンビナートの歴史、コンビナ

ートの現状などを判り易く案内するもので、夜景クルーズには、欠かせない存在です。
関心がある方、詳しいことをお聞きになりたい方は、支部幹事にご連絡願います。

第15回鈴鹿川クリーン作戦 ゴミを探して集めました!?

- ・開催日時 : 2019年3月9日(土) 午前9時～
- ・支部会員の参加者数 : 11名
- ・ゴミ収集担当エリア : 鈴鹿川左岸(製油所側)
磯津橋 ~ 河口 約1,200m

例年になく、暖かく穏やかな晴天の中、四日市市塩浜地区の住民、地区に立地する企業とその協力会社、中学生および高校生など、1,500名を超える人々が参加して、第15回鈴鹿川クリーン作戦が開始されました。

支部のメンバーは、昭和四日市石油(株)のチームに合流して、塩浜小学校のグラウンドで説明を受けた後、ゴミ収集の担当エリアに向かい、堤防上や河川敷のゴミを拾いながら河口まで歩きました。

近年、国土交通省により、河川水の氾濫対策として堤防の強化、河床の整備工事が行われたので、ゴミは年々減少しているように感じられました。人数が多いので、後方を歩くとゴミを探して葦原の奥まで入らねばならない状態でした。それでも、上流から流れ着いた古タイヤやプラスチックゴミがあり、この何十倍、何百倍が伊勢湾に流れ、流れ流れて太平洋まで汚しているのかな〜と考えさせられました。



製油所の重油分解センターをバックに清掃作業

同好会だより ウォーキング部



海上守護の霊場

鳥羽・青峰山正福寺を訪ねる

1. 開催日 : 2019年2月22日(金) … 2月追加例会
2. ルート : 近鉄志摩線松尾駅～青峰山正福寺～沓掛駅
距離:約7.5km(11,500歩)
3. 参加者 6名 : 伊藤(利)・喜吉・伝田・中村(衛)・福本
濱田 (姓のみ・敬称略)



正福寺山門前で

2月9日に桑名近郊を歩いたばかりだったが、鳥羽の青峰山正福寺に行きたいとの希望で、旧暦1月18日に開かれる「御船祭」に合わせて計画する。実は、昨年2月に計画したが、大雨で中止したコースである。

近鉄鳥羽駅から志摩線で5つ目の駅、松尾駅に午前10時10分到着。踏切を渡ってすぐに道標がある。このコースは近畿自然歩道に指定されていて、青峰山の高さは336mだが、正福寺はその中腹にあるので300m以下と思われる。道沿いは常緑樹の林で地表はシダに覆われている。急な坂もあるが比較的歩きやすい登山道で、所々にある大きな岩には名前が付けられていた。

正福寺に着いたのは11時35分、大きな山門を入ると、所狭しと大漁旗が掲げられ、多くの露店も出て祭の雰囲気醸し出している。大漁旗を良く見ると、東北や九州の船主の旗が目玉に留まる。金堂は伽藍も大きく立派である。

境内を見学し、日当たりの良い格好の場所を見つけて昼食休憩とした。

1時間ほどの休憩の後、鶴方方面への下山を開始する。車道は危険なので登山道を下ることにした。途中で正福寺を目指して登ってくる小学生に会った。お祭りで学校は短縮授業だったらしい。元気に挨拶をして登って行った。

沓掛駅には14時に着いた。久しぶりの山歩きで、帰りの電車ではコックリする者もいて少々疲れたか?でも楽しいハイキングだった。

(記:濱田一さん・・・要約 原文は支部ホームページ)

連絡先 : 福本 泉 さん Tel059-321-6869



ゴルフ部

ゴルフ部コンペ : 2回/年 (春・秋)
中部支部交流コンペ : 2回/年 (春・秋)

連絡先 : 佐藤 弘二 さん Tel059-326-0309



釣り天狗

年に数回の釣行を計画します。

連絡先 : 原川 孝光 さん Tel059-326-3287

次の行事予定

- | | | |
|--------------|------------------|------------|
| ① 全国大会・日帰り観光 | 6月15日(土)・16日(日) | 申込み受付継続中 |
| | 会場:昭和シェル石油本社 | |
| ② 夏季懇親会 | 8月22日(木) 12時15分～ | 開催予定・詳細未決定 |
| | 会場:四日市アサヒびあけら一 | |